

*本剤の効能又は効果、用法及び用量、禁忌等についての詳細は、製品電子添文をご参照ください。



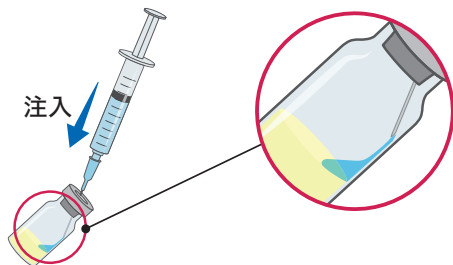
本剤を溶解時、微細な泡がみられます。泡立ちにご注意ください。

ダプトマイシン静注用350mg「ニプロ」溶解方法

- 1 バイアルのキャップをはずし、
針をバイアルのゴム栓中央部に
まっすぐに刺す。

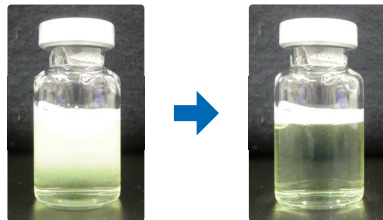


- 2 生理食塩液または注射用水7mLを
バイアルの内壁をつたわせながら
ゆっくりと注入する。(薬剤全体を湿らせる。)



- 3 なるべく泡立たないように
数分間ゆっくりとバイアルを回す。

- 4 溶解液中の微細な泡が落ち着いたら、
完全に溶解したことを確認する。



- 5 針をバイアルのゴム栓中央部にまっすぐ
刺し、溶解した液をなるべく泡立たない
ようにゆっくりとシリンジで抜き取る。

ダプトマイシン 静注用350mg「ニプロ」 成人における投与量体重別換算表

敗血症、感染症心内膜炎

深在性皮膚感染症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染

成人18歳以上/
用量6mg/kg/30分点滴静注/静脈内注射

成人18歳以上/
用量4mg/kg/30分点滴静注/静脈内注射

体重(kg)	必要溶液量(mL)*	体重(kg)	必要溶液量(mL)*
30	3.6	70	8.4
35	4.2	75	9.0
40	4.8	80	9.6
45	5.4	85	10.2
50	6.0	90	10.8
55	6.6	95	11.4
60	7.2	100	12.0
65	7.8		

体重(kg)	必要溶液量(mL)*	体重(kg)	必要溶液量(mL)*
30	2.4	70	5.6
35	2.8	75	6.0
40	3.2	80	6.4
45	3.6	85	6.8
50	4.0	90	7.2
55	4.4	95	7.6
60	4.8	100	8.0
65	5.2		

*バイアルより抜き取り量

【6. 用法及び用量】(成人)

敗血症、感染性心内膜炎

通常、成人にはダプトマイシンとして1日1回6mg/kgを24時間ごとに30分かけて点滴静注又は緩徐に静脈内注射する。

深在性皮膚感染症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染

通常、成人にはダプトマイシンとして1日1回4mg/kgを24時間ごとに30分かけて点滴静注又は緩徐に静脈内注射する。